

本明川ダムの大きさは、 高さ約55.5m、 長さ約340mのダムです。

■本明川ダムの大きさや、貯めることができる水の量



※表現されている水位は、平常時最高水位です。
※平成29年3月の計画をもとに作成されたイメージであり、今後変更となる場合があります。

建設予定地：長崎県諫早市富川町（左岸側）
長崎県諫早市上大渡野町（右岸側）

ダムの型式：台形 CSG ダム

総貯水容量：約 620 万 m^3

※ダムに貯めることができる水の量



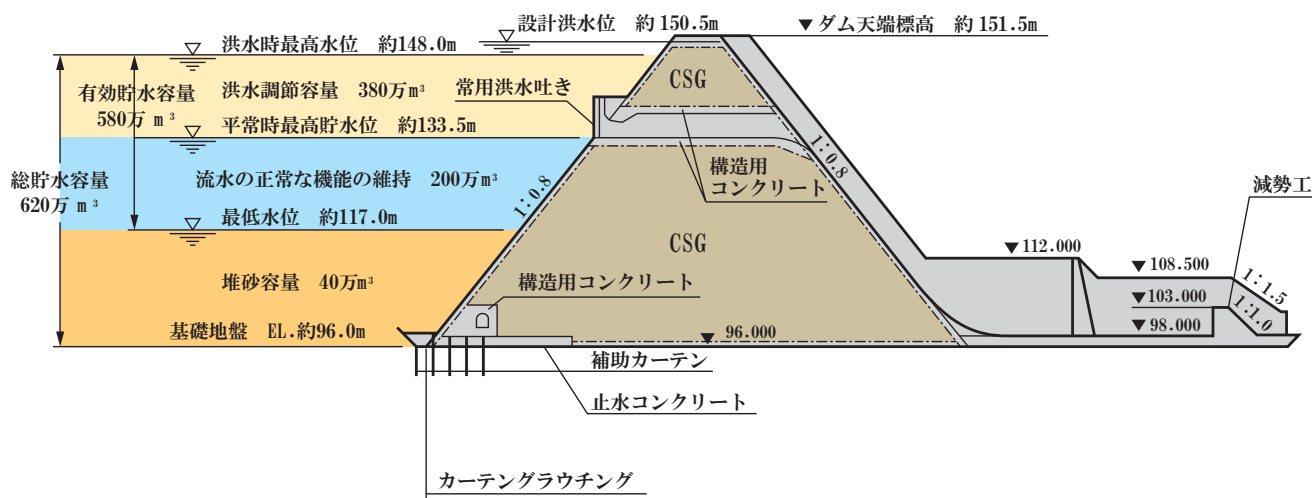
貯めることができる
水の量は、トランス
コスモススタジアム
長崎の約10杯分

堤 高：約 55.5m

※ダムの高さ

堤 頂 長：約 340m

※ダムの長さ



本明川ダムは「台形CSGダム」という新しい工法で計画されています。

台形CSGダムとは、セメント(C)と現地で発生する砂(S)や礫(G)、水を加え練り混ぜた材料を用いることで、通常のコンクリートと比べて材料の使用範囲が広く、製造工程も簡素化することができます。台形にすることで、安定性が増します。